



G6017530R0-00

# JUST COMBO

# 取扱説明書

日本語 **Maker hart**

JUST COMBOをお買い上げいただきありがとうございます。JUST COMBOを最大限に活用し、正しく動作させるために、この取扱説明書をよくお読みください。

## ■ 特徴

### 48V、1.5V 電源供給モード

3.5mmコンデンサマイク、ダイナミックマイク、エレクトレットコンデンサマイク 1組を接続可能。

### ステレオ2入力/2出力/MIC入力

同時に3つの音源入力、各チャンネルに独立した音量調節ダイヤルで、イヤホンとスピーカーから出力。

### USBオーディオ OUT

24ビット/96kHz USB Audio

### Bluetooth モード

Bluetoothを使用してモバイルデバイスに接続し、モバイルデバイスのサウンドをミキサーに出力してミキシングすることができます。

### USB 電源供給モード

5V/1A USB 電源供給。

### 超小型サウンドミキサー

かんたん操作、持ち運びに便利。

## ■ 仕様

ゲイン: 20dBm

消費電流: 320mA (最大)

電源: USB 5V/1A

Bluetooth周波数: 5.0

寸法:

100 x 55 x 15 mm/3.9" x 3.1" x 0.6"

重さ: 70 g / 2.5oz (ミキサーのみ)

## ■ 付属品

- 3.5から3.5へのオーディオケーブルx1
- 取扱説明書x1

## ■ 操作

- イヤホン/スピーカーと入力音源を接続。
- USB電源を接続。
- 電源を入れる。
- チャンネル音量/マスター音量を調節。

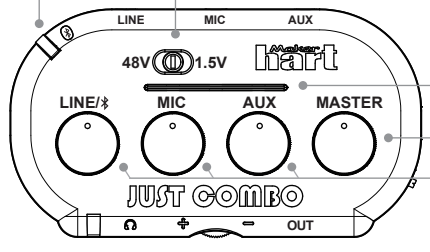


電源はOFFにしても、少々音を漏れることはあります。これは正常動作です。火災等の危険がある状態になりません。

## ■ パネル各部の機能

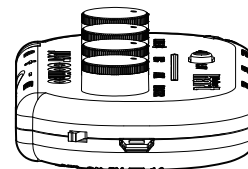
**Bluetooth スイッチインジケータ (モバイルデバイス)**  
モバイルデバイスのサウンドをミキサーに出力してミキシングします

**48V / 1.5V 電源スイッチ**  
MICの電源スイッチです  
48V: コンデンサマイク,  
1.5V: ダイナミックマイク,  
1.5V: エレクトレットコンデンサマイク



電源ランプ

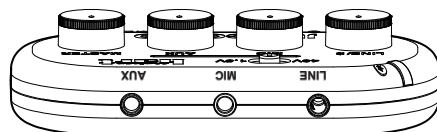
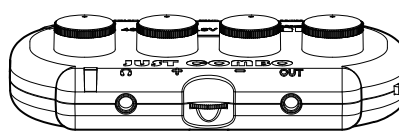
マスター音量調整

チャンネルボリュームノブ  
各チャンネルの音量調節を調整します

電源スイッチ

USB/パワー  
USB 5V / 1AUSBオーディオ  
出力 ★

★ USBオーディオ出力は、PCとノートPCに適しています

AUX入力端子  
3.5mm端子の外部音源を接続。MIC入力端子  
3.5mmマイクを接続。LINE/Bluetooth入力端子  
3.5mm端子の外部音源を接続。

ヘッドホン出力

ヘッドホン音量ボタン

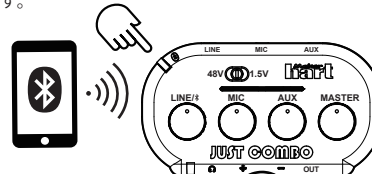
オーディオ出力端子  
3.5mm ステレオ出力

## ■ Bluetooth設定



モバイル端末接続

- モバイル端末Bluetoothを起動します。
- 本機USB電源をつないで電源を入れます。
- Bluetoothスイッチを押します。
- ペアリング完了すると青ランプが連続して灯ります。
- モバイルデバイスのサウンドをミキサーに出力してミキシングします。



R 201-210191

## ⚠ 注意事項

### 電源に関する注意事項

- ノイズを誘発する可能性があるため、他の機器に使用されている電源に接続しないでください。
- 機器の損傷や誤動作をふせぐため、接続する際は機器の電源を切ってください。
- ノイズを誘発する可能性のある電気モーター、照明システム、および他の機器などに使用されている電源に接続しないでください。
- ケーブルを踏んだり、ケーブルの上に重いものを置いたりしないでください。
- 電源アダプタをコンセントから抜くときは、ケーブルではなく、電源アダプタを持って抜いてください。
- 長期間使用しない場合は、電源アダプタをコンセントから抜いてください。

### メンテナンス

- 毎日のお手入れは、乾いた布、またはやや湿った柔らかい布で拭いてください。頑固な汚れやシミを取り除くには、あまり強力でない、研磨剤の含まれていない洗剤を使用してください。その後、柔らかく乾いた布で拭いてください。
- 変色や変形を避けるために、ベンゼン、シンナー、アルコール、そのほかの溶剤は、絶対に使用しないでください。

### 配置

- 本機を極端な温度にさらさないでください(例: 直射日光の当たる車内など)。
- ほこりの多い場所や湿気の多い場所、振動の多い場所での使用や保管は避けてください。
- パワーアンプ(または大型電力変圧器を含む機器)の近くで使用すると、ハムノイズが発生する可能性があります。

### その他の注意事項

次のような状況が発生した場合は、ただちに電源を切り、電源アダプタをコンセントから取り外してください。

- USBアダプタまたは電源ケーブルが破損した場合: 煙や臭いが発生した場合。
- 機器に外部の物体が挿入されている場合、もしくは機器に液体がかかった場合。
- 本機が正常に動作していないか、性能に顕著な変化がみられた場合。

無線局免許を必要としない周波数帯: 本機器はFCC Part 15に適合しています。

操作するには、以下の2つの条件に適合する必要があります。

- この機器が有害な干渉を引き起こさないこと。
- ユーザーが使用しなくなるような干渉を含め、受信するすべての干渉を受け入れること。

(15.21) 警告: 当局の明示的な許可を経ない変更または修正を行うと、設備を操作する権限が無効化される可能性があるため注意が必要です。

1. FCC RF 暴露規制に適合させるため、この設備のアンテナとすべての人との距離を20cm以上に保ってください。

2. このトランスミッターは、他のアンテナまたはトランスミッターと同じ場所に置いたり、共に使用することができません。クラスB デジタル機器に対する制限が適用されます。

本機器は試験を経て、FCC Part 15のクラスB デジタル機器に対する制限に適合していることが証されています。この制限は、住宅の中で有害な干渉から保護することを目的としています。本機器は高周波エネルギーを発生、使用および放射し、説明書どおりに取り付け、使用しなければ、無線通信に対する有害な干渉を引き起こす可能性があります。特定の取り付け方法により干渉の発生を防止できることは保証できません。

本機器が無線通信またはテレビ電波受信に有害な干渉をもたらすことが確実な場合(機器のオン/オフにより確認可能)、以下のいずれか(複数選択も可能)の対応策をとって干渉を緩和することが推奨されます。

- 受信の方向またはアンテナの位置を調整する。
- 機器とレシーバーの距離を長くする。
- 機器をレシーバーと異なる電気回路のコンセントに接続する。
- 販売店または経験のある無線電気工/テレビ技術者に相談して助言を求める。